



昭和医科大学歯学部だより

2025年6－8月号

通算第235号

学祖祭が挙行されました

＜歯学部長 馬場 一美＞

令和7年6月1日(日)に第15回 学校法人昭和医科大学 学祖祭が行われました。

学祖祭は、本学の学祖である上條秀介博士のご遺徳を称え偲ぶとともに、本学関係者が一堂に会し、親睦と絆を深めることを目的として毎年開催されています。

午前中には、都立多磨霊園の上條家墓前にて、小口理事長による墓前報告、ご親族および役員の皆様と共に献花を行い、午後には、上條記念館上條ホールにて、上條奨学賞をはじめとした優秀者の表彰と理事長講演が行われました。

その後、同記念館内の富士桜にて懇親会が開かれました。

多くのご参加者の皆様と共に、昭和医科大学の素晴らしい歴史を共有できた一日となりました。

今年は過去最多となる610名の方にご参加いただきました。来年は、さらに多くの方のご参加をお待ちしております。



- P.1 【学祖祭が挙行されました】 歯学部長 馬場 一美教授
- P.2 【上條奨学賞（研究業績部門）を受賞しました】 歯科理工学講座 中村 知恵講師
- 【上條奨学賞（教育業績部門）を受賞しました】 歯科保存学講座 総合診療歯科学部門 長谷川 篤司教授
- P.3 【上條優秀論文賞を受賞しました】 口腔病態診断科学講座 口腔病理学部門 田中 準一准教授
- 【第28回夏季スポーツ大会壮行会が開催されました】 歯学部学生部長 野中 直子教授
- P.4 【研究紹介～歯科麻酔科学部門～】 歯科麻酔科学部門 増田 陸雄教授
- 【学業成績優秀賞, 研究奨励基金研究者表彰】
- 【行事予定】 広報委員長 柴田 陽教授
- 【編集後記】 口腔病態診断科学講座口腔病理学部門 行森 茜

上條奨学賞(研究業績部門)を受賞しました

＜歯科理工学講座 中村 知恵＞



この度は名誉ある上條奨学賞を賜り、大変光栄に存じます。ご指導頂きました柴田陽教授をはじめ、本研究の遂行にご尽力頂きましたシドニー大学のJingxiao Zhong 先生、九州歯科大学口腔再建リハビリテーション学分野の先生方、および歯科理工学講座の皆様にご心より御礼申し上げます。

顎骨の靱性(壊れにくさ)は歯科臨床、特にインプラントを含めた補綴治療の予後を左右するものです。本研究は疾病モデル動物を対象に、顎骨内コラーゲン変性による時間依存性の変形挙動を工学的な手法を用いて明らかにしました。

今後も歯科医療の発展に貢献できるよう微力ながら尽くして参りますので、引き続きご指導何卒よろしくお願い申し上げます。

上條奨学賞(教育業績部門)を受賞しました

＜歯科保存学講座 総合診療歯科学部門 長谷川 篤司＞



歯学部教授会のご推薦をいただき、名誉ある上條奨学賞(教育功績部門)を受賞させていただきました。歯科医師臨床研修制度は平成18年度から正式実施されましたが、当初、指導医講習会を行って学内診療科及び学外研修施設の研修指導医を養成することから始め、「研修医に多くの経験を通して充実した研修をさせたい」との思いから歯科病院内のスーパーローテーションだけでなく、学外施設での研修出向などを含む様々な研修プログラムを立案、コーディネート

してきました。約20年の試行錯誤を支えてくださった歴代の歯学部長、歯科病院長、臨床系教授および研修指導医の先生方、そして歯科病院事務長、研修担当事務員の皆様方に心よりお礼を申し上げます。

上條優秀論文賞を受賞しました

＜口腔病態診断科学講座 口腔病理学部門 田中 準一＞



この度、6月1日(日)に上條記念館において執り行われた第15回学祖祭にて、昭和医科大学上條優秀論文賞を受賞いたしました。昭和医科大学上條優秀論文賞は、本学研究者が筆頭著者として出版した論文のうち、優れた論文を発表した職員を対象として表彰するものです。

今回受賞対象となった論文は、Cell Reports 誌に掲載された研究で、iPS 細胞由来の唾液腺組織をマウス体内で作出した内容です。我々の研究室はこれまで、iPS 細胞から唾液腺を試験管内で誘導する方法を開発してきましたが、そのサイズや成熟度には限界がありました。今回の研究ではモデル

動物であるマウスの体を借りることで、野生型マウスと同等のサイズや成熟度を伴う唾液腺組織を作出することができました。

本研究は、私の留学先であるコロンビア大学の森宗昌先生と本学口腔病理学部門の共同研究で行ったものになります。末筆ではございますが、本研究に関わっていただいた先生方にこの場を借りて御礼申し上げます。

第28回夏季スポーツ大会壮行会が行われました

＜歯学部学生部長 野中 直子＞

令和7年7月7日、第28回夏季スポーツ大会壮行会が昭和医科大学上條記念館上條ホールにて開催されました。壮行会に先立ち、昭和医科大学スポーツ運動科学研究所の田村将希講師に「スポーツ運動科学研究所とクラブ活動の関わり」、保健管理センター田中大介所長に「スポーツ活動における熱中症対策」というタイトルでご講演いただきました。壮行会では、上條由美学長の告示、小口勝司理事長、美島健二学生後援会長よりご挨拶をいただき、全クラブを代表しアイスホッケー部の奥田和樹君が選手宣誓を行いました。続いてグリークラブと共に校歌斉唱、応援歌を歌い、応援指導部からは力強いエールが送られ閉会となりました。大会に参加する学生さんの健闘を祈り、皆さんで応援いたしましょう。



研究紹介～歯科麻酔科学部門～

＜歯科麻酔科学部門 増田 陸雄＞



歯科麻酔科学部門では全身管理を必要とする患者さんに安全で快適な歯科治療を提供するため、口腔生理学講座、口腔微生物学講座、歯科薬理学講座、口腔病理学部門の先生方との基礎研究をベースとして臨床研究を進めています。具体的にはエコーガイド下末梢神経ブロックの歯科領域への応用、歯科用局所麻酔薬の投与量と有害事象の関係、短時間作用性全身麻酔薬であるレミマゾラムに関する研究を行っています。また、抗血栓療法中の患者さんの抜歯時における新たな止血モニタリング法の確立や、歯科鎮静時の気道閉塞を早期に発見するためのモニタ開発にも携わっています。これらの研究を通じて、今後も歯科患者さんの安全確保に貢献してまいります。

学業成績優秀賞，研究奨励基金研究者表彰

学業成績優秀者		研究奨励基金研究者			
2年	古山満帆	歯科矯正学分野	高風桃子	インプラント歯科学分野	矢木鴻太郎
3年	金子大輝	保存修復学分野	長谷川正剛	インプラント歯科学分野	酒井隆太郎
4年	坂本善規	歯科補綴学分野	輿石悠介	インプラント歯科学分野	山下晃平
5年	長谷瞳	インプラント歯科学分野	阿部誉	インプラント歯科学分野	氷見開哉
6年	坂井笙乃				

行事予定

＜広報委員長 柴田 陽＞

9月26日(金) 大学院秋季修了式

10月11日(土)・12日(日) 旗ヶ岡祭

10月1日(水) 大学院秋季入学式

10月18日(土) 学生後援会 秋季部会

10月4日(土) 総合型選抜入試

10月21日(火) 解剖慰霊祭

編集後記

＜口腔病態診断科学講座 口腔病理学部門 行森 茜＞

日差しの強さに、本格的な夏の訪れを感じます。引き続き暑さ対策をしながら、心地よい夏をお過ごしください。お忙しい中、ご寄稿くださいました先生方に感謝申し上げます。

昭和医科大学 歯学部だより 通算235号 2025年8月発行

発行責任者：歯学部長 馬場 一美 編集責任者：広報委員会委員長 柴田 陽

6－8月号編集委員：行森 茜（広報委員会）

〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8 TEL：03-3784-8000

ホームページ：https://www.showa-u.ac.jp